

明るい恵那

2017年10月1日
第1695号
日本共産党
恵那協議会
恵那市大井町735
電話 26-3603

水野功教議員、9月議会一般質問の冒頭、

北朝鮮のロケット・核実験に抗議

ひとり親支援、新こども園防災対策、リニアも

議会レポート

史上最低の7人しか登壇しない9月議会一般質問。25日午前中に遠山議員、水野議員が2番目3番目と連続登壇し、傍聴者もその分多く参加されていました。



水野議員は冒頭に、「北朝鮮の暴挙に抗議するとともに、戦時中の昭和19年に生まれたものとして、2度と武力を行使することにならないように今こそ対話に踏み切るべきだ」と訴え、共産党の立場を明らかにして訴えました。

国民健康保険料 来年度から県の運営に

保険料の引き上げは認められない

2015年に国民健康保険法が改正され来年度から、県は市町村とともに国民健康保険の運営を担い、財政運営については県が責任主体となることになりました。その最大の目的は、地域医療構想の策定など医療提供体制整備などの主体である県が国保の財政運営の責任主体となることにより、県が医療保険と医療提供体制の両面をみながら医療費を抑制することにあるといわれます。

質問では、「今年度、恵那市の国保料は引き下げられた。しかし、岐阜県が運営することで引き上げなどになれば重大な問題であり、認められない。」と主張。当局は「まだ県が試算中で明らかでない」との答弁でした。水野議員は「上がるような事なら、来年実施は保留にして、検討するよう県に申し入れよ」と訴えました。

ひとり親支援について、最近調査された市のアンケートも恵那市が決して例外ではなく、その厳しさを示しており、憲法13条「個人の尊厳」を守り、精力的に検討するよう要請しました。

新おさしま子ども園 警報時の引き渡し訓練

シミュレーションでは3時間必要

今年3度も警報が出されるなど、最近の異常気象は気がかりです。洪水の心配のある場所に計画された「新おさしま子ども園」について市民には心配の声があります。特に元保育士の方々からは、「240人もの大規模な施設。警報時の避難や引き渡しをどうするのか」と指摘があります。

水野議員は場所決定について、責任者のひとりである大塩

副市長に、引き渡しのシミュレーションなど対応状況について訊きました。

大塩氏は、「机上でのシミュレーションですが、園施設に隣接する駐車場25台分のスペースを使って、想定車両数165台で引き渡す」と回答。洪水などの災害に最も配慮すべき所要時間については平然と「3時間かかる」との答弁でした。

「安心安全に最も配慮しなければならない施設が、引き渡しに3時間かかるとは。これでも達の安全を心配する保護者や保育士に納得いただけるものと保障できるのか」と水野議員は怒りを込めて訴えていました。

そして、「17億円もの巨費を投じて行う事業だが、新生児激減に苦しむ恵那市にとつて、これが新生児減少の歯止めになると言うなら、その理由を挙げてください」と問いたしましたが、不安を取り除くことができる答弁ではありませんでした。

複数の傍聴者から、この日の副市長の対応に不満を示す声がありました。

リニア中央線新幹線 残土運搬路線

国、県に永田ランプ安全対策を求めよ

多量のリニア発生土（残土）運搬による市民生活へ多大な影響が想定されます。このほど運搬計画路線がJR東海から示されましたが、それによると国道19号と県道66号が立体交差する「永田ランプ」は、特に多量のダンプ車両が集中し、かねてからの小中学生の通学路であり、現状でも安全対策措置が必要な箇所です。

この日水野議員は、本当にここを使うとすれば、恵那市長は国や県に解決策を申し入れるよう要請しました。

これについて驚見建設部長は「現状の道路形状では改善が難しい。JR東海はルート検討段階で国、県へ相談している。今後具体的な安全対策、補修等の協議を行うことになる。市としてはそれを注視し、JR東海には住民の不安解消に努めるよう求めていく。」と答えるのみでした。JR東海の姿勢も問題ですが、恵那市として市民の安心安全の確保を優先した対応が求められます。

新日本婦人の会 核兵器廃絶署名

9月24日、みのじの実り祭りで多くの人出でにぎわう恵那駅前で、新日本婦人の会恵那支部のみなさんが、「日本政府は核兵器禁止条約に調印・推進を」と訴えながら、核兵器廃絶を求める署名活動に取り組みました。

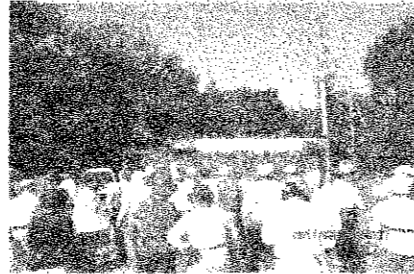




久須見マレット

秋季大会

9月24日



白波5人男 《EKB えなかぶきキッズ》 おみごと 23日

わかいひと集まれ とくフェス2 in 中の島

日程変更 《前10月22日が変わりました》

11月12日(日)に くらひとせいびとわたし

はたらく・そだてる 話を聞いてみよう

自慢の料理をいただく

グループトーク 互いに話してみよう

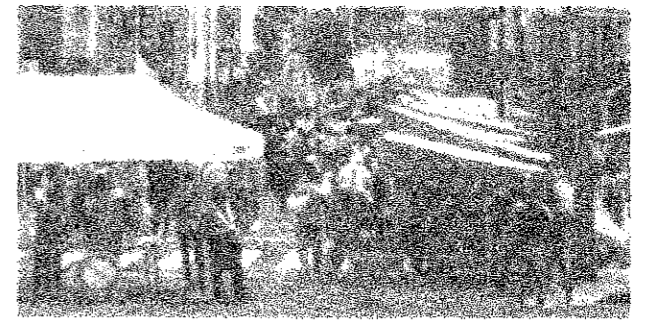
中津川市阿木 中の島公園 ふれあいの里
会費 300円 こども無料 夫婦参加 500円
(託児 有ります)

主催 日本共産党恵那地区青年後援会・民主青年同盟
0573-65-2764

あき たけな わ



みのじの祭り



長島町久須見バス停前で力強く訴えるおぜきさん

ちようどみのじ祭りに参加して地元を売り出すために奮闘された皆さんが片づけて帰れる時間。みなさんから大きな声援を受けていました。

がんばって

た。とだ」と訴えまし開させよ。区分地上権の買取りの話はそのあとだ」と訴えまし

精力的に活動する おぜき祥子さん

安倍政権が国民の世論と運動によって追いつめられ、何も話すことができず冒頭解放を表明してから、連日東濃5市内を東奔西走する、日本共産党岐阜5区のおぜき(小関)祥子さんは、9月24日午後「みのじのみのり祭り」でにぎわう恵那市入りして訴えました。

安倍政治の「森友・加計」疑惑など国政私物化という最悪の暴走政治に市民と野党の力できっぱり退場させましょう」と訴えました。夕刻、長島町中野乗越地区の県道白川線脇では、同行した水野功教議員がリニアが地下15mと大変浅いところを通ることについて、この間の体験から、「いま各地でトンネル工事でも地盤沈下や落

盤事故が発生している。国や県は地権者や住民が安全安心できる工事方法をJR東海に公開させよ。